使い方を誤ると…

楽しいはずの インターネットやスマホが トラブルや事件に発展

個人牆報統出

悪質なサイトやアプリから個 人情報が流出。

- ・迷惑メール
- ·不正請求 何気ない写真の投稿から住所 や学校を特定される。
- ・炎上、さらしに…

ネットいじめ

言葉の行き違いや冗談の書き 込みから誤解が生じ、誹謗中 傷やいじめにエスカレート。 ・LINE グループはずし

いつもスマホを見ていないと 落ち着かない

- ・勉強時間が減り、学力低下
- ゲームを止められると怒り

多額の食物い

無料ゲームサイトで意図しな い有料サイトに誘導され、月 末に高額請求が。

• 架空請求

性別や年齢を偽るネット上で

のなりすましをむやみに信

寝る前のスマホは夜更かしの

・視力低下、睡眠不足

じ、事件に巻き込まれる。

・性犯罪被害

原因。

・ワンクリック詐欺

【用語解説】

スなど、危険と隣りを通じて事件・トラを通じて事件・トラ

OSNSとは…

Social Networking Service(ソーシャル・ ネットワーキング・サービス)の略。インターネ ットや携帯回線を通じてオンライン上で不特定 多数の人が交流をはかるサイトの総称です。代 表的なものに、Facebook(フェイスブック)や Twitter(ツイッター)、LINE(ライン)などがあ ります。

2スマートフォンとは…

iPhone(アイフォン)やアンドロイド端末の ようにタッチパッドで操作できるパソコンに近 い作りの次世代携帯電話のことです。

3タブレットとは…

タッチパネル式などの表示・入力部を持つ、 携帯可能な平板状の電子機器がタブレット端末 です。代表的なものに iPad があります。

つでもどこで 発信できる

め

使

マ

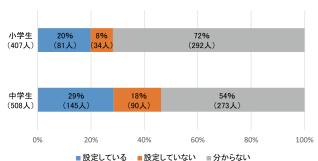
インターネッ

ども

普段からインターネットを利用している割合は

市内の小学生(4~6年)で81%、中学生で91%

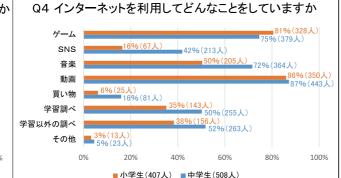
Q6 利用している情報機器にフィルタリング設定していますか



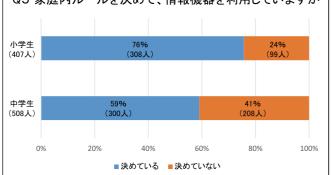
1日4時間以上も、

用して動画やゲームをする児童生徒がいることが分かり ました。ある医師は「ゲームは脳の発達を阻害する」と警 告しています。感情や欲望をコントロールできなくなり、 切れやすく、乱暴な子になるというのです。ゲームは1 時間以内にするなど、家庭のルールを子どもと一緒に作 り、子どもの生活リズムを守りましょう。

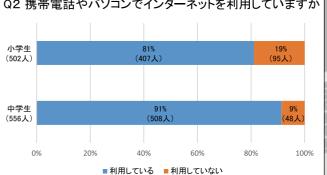
(市学校警察生徒指導連絡協議会事務局)



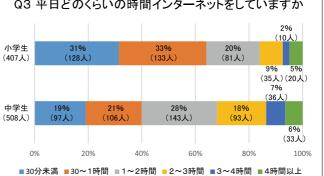
Q5 家庭内ルールを決めて、情報機器を利用していますか



Q2 携帯電話やパソコンでインターネットを利用していますか



Q3 平日どのくらいの時間インターネットをしていますか

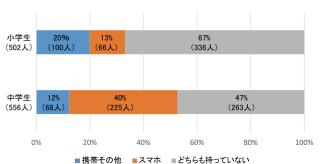


市 学校警察生徒指導連絡協議会 では平成30年5月、携帯電話や スマホなどの所有・活用状況を把握 し、今後の指導に生かすことを目的に

「市内小中学生の情報機器の使用に関わるアンケート 調査」を実施しました。

調査は小学4年生から6年生までの502人、中学1年 生から3年生までの556人、計1058人の全児童生徒を対 象に行いました。

Q1 自分専用の携帯電話またはスマホを持っていますか



適切なインターネットの利用を促しましょう

子どもにスマホや携帯電話を持たせるときは「何の ために必要なのか」「どのように使うのか」を話し合う ことが必要です。例えば「緊急連絡」「学習のための調 べ物」といった利用目的を、あらかじめ子どもと話し合 って決めておきましょう。

また、子どもにもスマホや携帯電話を持つ必要性と 責任を自覚させるため、インターネットの特徴や有害 情報などの危険性、個人情報を守る必要性などを説明 し、危機意識を持たせましょう。

最初のうちは、子どもの携帯電話などの利用を保護 者が見守りながら、安全に利用するための知識を身に 付けられるようにしましょう。

家庭のルールを子どもと一緒に作りましょう

ルールやマナーを守る習慣を身に付けられるよう に、家庭のルールを作りましょう。

ルール作りは保護者の一方的な押しつけではなく、 子どもと一緒になって、利用目的や利用場所・時間帯を 話し合ってルールを決めることが大切です。また、その ルールは、成長と共に少しずつ改めていきましょう。

【主なルール】

- ▶利用する場所や時間を決める。
- ▶名前や学校名など個人情報は書き込まない。
- ▶課金やダウンロードは、親の了解を得る。
- ▶自分が言われたら嫌だと思うことは書かない。
- ▶トラブルのときは、すぐに親や先生に相談する。

保護者ができる



子どもたちが安全に安心して インターネット・スマホを利用するために

フィルタリングを設定しましょう

有害情報へのアクセスを制限するフィルタリングを 活用し、出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な 表現のあるサイトなどを、子どもが閲覧できないよう にしましょう。

年齢や使い方によりレベル設定ができ、利用したい サイトの個別設定もできます。購入の際に販売店に相 談してください。上手に使って子どもの安全を守りま しょう。

青少年が安全に安心してインターネットを 利用できる環境の整備等に関する法律

18歳未満の青少年がスマートフォンや携帯電話の 契約・機種変更をする際、店頭などでフィルタリ ングの設定が義務付けられています。



もしも、インターネットに関するトラブルに遭ってしまったら、すぐにご相談ください

24時間子ども SOSダイヤル(いじめ相談窓口) ※いじめに関することについて

2 0120-0-78310

24 時間対応

子どもの人権 110番(法務局) ※いじめ、虐待に関することについて

2 0120-007-110

平日 8:30~17:15

チャイルドライン(チャイルドライン支援センター) ※誰かと話したいときにかける 18 歳未満の専用電話

5 019-606-1722

(火)・(水)・(金) 9:00~16:00、(月)・(木) 9:00~20:00

ヤングテレホンコーナー(県警察本部) ※非行、いじめなどあらゆる少年問題について

2 019-651-7867

平日 9:00~17:45

すこやかダイヤル(県立生涯学習推進センター) ※子育てに関する悩みについて

2 0198-27-2134

平日 10:00~17:00

市学校警察生徒指導連絡協議会事務局 (市教育委員会事務局教育指導課)

☎ 0195-74-2111

平日 8:30~17:15

Shishido Sota



使い方に気を付けたい

Voice

宍戸 媚汰 君

寺田小5年

普段はタブレットで動画を見て楽しんでい ます。今回の研修で、個人情報を抜き取られ る怖さを知ることができました。怪しいペー ジが出たら、無視して親に相談したいと思い ます。

児童・生徒

渡邉 梨真 さん 西根中2年



ルールを守って安全に

ゲームやスマホのやりすぎは生活習慣を乱 す可能性があるので、時間などルールを決め て使用したいです。また、安全に使用するた めにも、フィルタリングの設定は有効だと思 いました。

県南教育事務所の三橋俊文社会教育主事を講師 に、どんな使い方をすると個人情報が流出される

サイトの後い方



子どもリーダー研修会(市教育振興運動 推進協議会主催)は8月3日、西根地区市 民センターで行われ、情報メディアと上手 な付き合い方について学びました。

市内の小学5年生63人と中学2年生20 人が参加。各グループで交流を図りながら、 携帯電話やスマホの使用方法やルールにつ いて話し合い、ルール案を作成しました。



盛岡教育事務所の冨手冬樹社会教育主事を講師に、各グルーフ で携帯電話・スマホの上手な使い方3大ルールを決めました。

日頃のコミュニケーションを大切に

平成27年度から教育振興運動全 県共通課題として掲げた[情報メデ ィアとの上手な付き合い方」につい て、県では5者(子ども、家庭、学 校、地域、行政)の理解を深めるべ く、県内各地で出前講座を開催して

研

携帯電話やスマホはもちろんの こと、携帯型ゲーム機や音楽プレー ヤーから簡単にインターネットに 接続することが可能となり、とても 便利になりました。その一方で、誘 拐やいじめなど事件やトラブルに 子どもたちが巻き込まれるケース も発生しています。

学校でも県の「学校教育指導指 針」に基づき情報モラル教育に取り 組んでいますが、インターネットや スマホに関する問題は、5者が一体 となって取り組まなければなりま せん。困ったときに誰かに相談でき る環境・関係づくりは情報メディア と上手に付き合っていくためにも 必要不可欠。日頃のコミュニケーシ ョンを大切に、子どもたちの健全な 成長をみんなで応援しましょう。

Voice

Mitsuhashi Toshifumi





県教育委員会事務局県南教育事務所 教務課 社会教育主事